

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:2021年2月25日

事業所名:放課後デイサービスふきのとう

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	2	職員の配置数は適切であるか	○			利用者1名に対し、職員を1~2名体制で療育ができています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		玄関、トイレに手すりの設置をしています。	
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			日々の業務、療育改善等を職員全員で討議し、PDCAサイクルができています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			こまめにアンケート調査を実施し、個別相談などを行い、結果を職員間で共有し、改善すべき点は改善しています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			法人のHPに掲載しております。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		機会があれば積極的に実施していきたいです。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			十分に定期的な研修の機会を設けています。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			本人・家族への聞き取りはもちろんのこと、心理検査等の標準化されたアセスメントツール(S-M社会生活能力検査、K-ABC II、言語認知促進プログラム等)を用いて、視覚操作、作業、記銘等の各領域(10以上)への個々へのアプローチを行い、職員間及び、保護者等の協議によって適切な分析、計画の作成を行っています。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			担当の職員を中心に、利用者個々に合わせたプログラムの検討を行っており、活動プログラム等は、療育の進み具合と合わせ、改善を行っています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			職員のミーティングを毎日実施し、支援終了後も、振り返り等の共有を行い、それに伴い、今後の支援の検討も随時行っています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の活動について、利用者個々の個別支援と身体作りの細かい記録作成を徹底しています。		
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			2月に1度カンファレンスを行い、評価見直しを行っています。		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○					

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえ た 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者 との連携 関係	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			担当職員が参加し、情報や意見の共有等を行っており、職員間での共有を行っています。	
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		連携を図るよう努めていますが、今後さらに密にしていく必要があります。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			ただし、現在該当者なし	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○		
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現在、該当者なし	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	今後、体制を整えていく予定です。	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○		
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			毎療育終了時に、5～15分程度フィードバック及び療育指導を行っています。	
保護者への 説明責任 等	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			保護者からご相談を受ける際に、対応方法への助言を行っております。	来年度は、集団でのペアレントプログラムを検討中です。
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に各規定、プログラム及び契約書等の丁寧な説明を実施しています。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談の時間枠で予約を入れて頂き、必要に応じて、助言等を実施しています。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			契約時に苦情窓口の説明をしています。また、苦情などがあつた際には迅速な対応を心掛けています。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	利用終了時にその日の活動内容の記載したシートをお渡ししています。	
	35 個人情報に十分注意しているか	○				
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			取り組みは行っています。今後も研修等を定期的の実施し、知識を深めていくよう努力します。	
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			今後も様々な形で地域との交流をしていきたいです。		

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルの未作成のものは今年度中に作成を行い、職員及び保護者への周知を実施していきます。	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月1回の避難訓練を実施しております。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待に関する研修を定期的実施しております。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約時、どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて法人内で決定した内容を保護者に事前に十分に説明を行い了承を得ています。	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			実施しています。	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			実施しています。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。